

高等学校国語科用
文部科学省検定済教科書

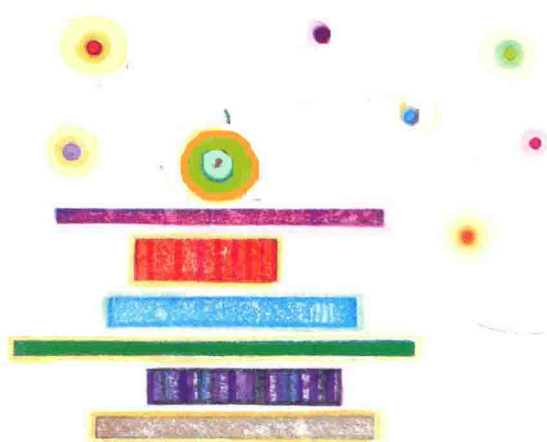
2 東書 現B301

新編現代文B

東京書籍



新編現代文B



東京書籍

●著作関係者

代表著作者

三角洋一

顧問

池内輝雄

小町谷照彦

石川昌紀

五木寛之

井上秀一

大上正美

小原広行

葛西太郎

兼築信行

嶋中道則

菅本大二

杉浦 晋

杉山欣也

大正大学特命教授
東京大学名誉教授

前国学院大学

東京学芸大学名誉教授

栄光学園中学高等学校
作家

前果鴨中学・高等学校

青山学院大学名誉教授

果鴨中学・高等学校

開成高等学校

早稲田大学

東京学芸大学

梅花女子大学

埼玉大学

金沢大学

須藤 敬

高松洋司

徳田和夫

永吉寛行

能智憲二

長谷川明久

畠山昌三

林 伸樹

福島公彦

船崎多恵子

村田勇司

山本伸二

山本洋三

吉田 茂

吉原英夫

渡邊義浩

東京書籍株式会社

埼玉学園大学

北海道札幌平岸高等学校
学習院女子大学

神奈川県立大和南高等学校

高槻高等学校

湘南学院高等学校

高槻高等学校

神奈川大学附属中・高等学校

前東京都立清瀬高等学校

前国文学研究資料館

東京都立新宿高等学校

日本教育大学院大学

前栄光学園中学高等学校

早稲田大学本庄高等学校

北海道教育大学名誉教授

早稲田大学

●表紙・本文・白絵レイアウト 清水良子 ●表紙・目次絵 国分チエミ

●挿絵・図版写真

アート・エフ／朝食めぐみ／朝日新聞社 アマナイメージス／伊勢市教育委員会／岩波書店／梅原

潤／エイブルデザイン／NNP／大阪城天守閣／加藤千香子／神奈川県近代文学館／川崎市岡本太郎美術館／河出書

房新社／講談社／光文社／小関智弘／京都大学霊長類研究所／国立国会図書館／サントリー美術館／シービーシフ

オート／JTBフォト／試験社／集英社／白鷹幸伯／新潮社／杉本文／ソニークリエイティブプロダクツ／武田真由美

筑摩書房／中央公論新社／津島園子／ディック・ブルーナ・ジャパン／唐招提寺／日本近代文学館／日本銀行貨幣博

物館／ネイチャー・プロダクション／野上悦子／PAN A通信社／原田維夫／PPS／毎日新聞社／水巻町教育委員会

／宮沢賢治記念館／薬師寺／柳智之／横浜学園（中島敦の会）／有隣堂／読売新聞社／林風舎

新編現代文B

平成二十五年三月十五日検定済
2一東書一現B301

平成二十七年一月二十日印刷
平成二十七年二月十日発行

著作者 三角洋一 ほか三十名（別記）

発行者 東京書籍株式会社

代表者 川畑慈範

印刷者 株式会社リーブルテック

代表者 酒井 隆

発行所 東京都北区堀船二丁目二十三番三十一号
東京書籍株式会社

東京都北区堀船二丁目十七番一號
千一四八五二四

定価 文部科学大臣が認可し官報で告示した定価
（右記の定価は、各教科書取次供給所に表示します）

電話 本社 広報〇三・五九〇・七二二 編集〇三・五九〇・七二三
供給・販売〇三・五九〇・七四七

支社・出張所 札幌〇一・五九二・五七二 仙台〇二・二九九・七六六
東京〇三・五九〇・七四七 金沢〇七・六三三・七五八
名古屋〇五・二九三・七二二 大阪〇六・六三九・七三〇
広島〇八・五八八・二五七 福岡〇九・七七一・二五八
那覇〇九・八八八・八八四

本書の解説書・ワークブック並びにこれに類するものの
無断発行を禁ずる。

Copyright © 2014 by Tokyo Shoseki Co., Ltd., Tokyo
All rights reserved. Printed in Japan



緑に包まれたアンコールワット

『環境史』から考える → 270ページ



1 随想

いのちと自然

心、言葉、きずな

松沢哲郎

8

さくらさくらさくら

俵 万智

14

◆言葉の扉 ①……言葉は変わる

21

2 小説 1

つながる心

みどりのゆび

吉本ばなな

24

ナイン

井上ひさし

39

◆小説の楽しみ ①……ストーリーの「語られ方」

55

3 評論 1

考える手がかり

科学的であるために

森 博嗣

58

「ふしぎ」ということ

河合隼雄

67

◆考える楽しみ ①……「ふしぎ」に驚く心

74

4 詩歌

イメージの世界

一つのメルヘン

中原中也

76

I was born

吉野 弘

78

ふうふう紙を…

新川和江

83

信濃路【短歌】

86





5 小説2 物語の中へ

山椒魚
旅する本

井伏鱒二
石田衣良

◆小説の楽しみ②……小説は誰のものか

114 104 90

6 評論2 言葉と思考

言葉と世界

安心について

◆考える楽しみ②……言葉なんていららない？

今井むつみ
廣淵升彦

116 124 134

7 小説3 心の奥へ

こころ

◆言葉の扉②……漢字の解字

夏目漱石

136 171

8 読書と人生

塩一トンの読書

楽に働くこと、楽しく働くこと

情景のなかの労働

鉄、千年のいのち

須賀敦子

小関智弘

内山節

白鷹幸伯

174 179 184 187 190

■読書案内



1 評論 1

時代をひらく

最初のペンギン

茂木健一郎

もう一つの知性

姜尚中

◆考える楽しみ ③……いちばん大事なことは何？

210 202 194

2 小説 1

生のかたち

山月記

中島敦

カンガル―日和

村上春樹

◆小説の楽しみ ③……小説のオリジナリティー

240 229 212

3 随想

新しい視点から

カフェの開店準備

小池昌代

なまけものコンプレックス

別役実

◆言葉の扉 ③……的確な表現のために

254 249 242

4 詩歌

心のうた

竹

萩原朔太郎

永訣の朝

宮澤賢治

一日の長さ

清岡卓行

春雷【俳句】

266 263 258 256





5 評論 2

現代を生きる

「環境史」から考える
モードの論理

石 弘之
鷲田清一

◆考える楽しみ ④……困難な時代に

288 279 270

6 小説 2

虚構と真実

葉桜と魔笛
鞆

太宰 治
安部公房

◆小説の楽しみ ④……不条理と文学

312 304 290

7 評論 3

明日をみつめて

ホンモノのおカネの作り方
国際化の流れの中で

岩井克人
山崎正和

◆言葉の扉 ④……現代の敬語表現

335 323 314

言語活動編

1 文学的文章を読んで話し合う

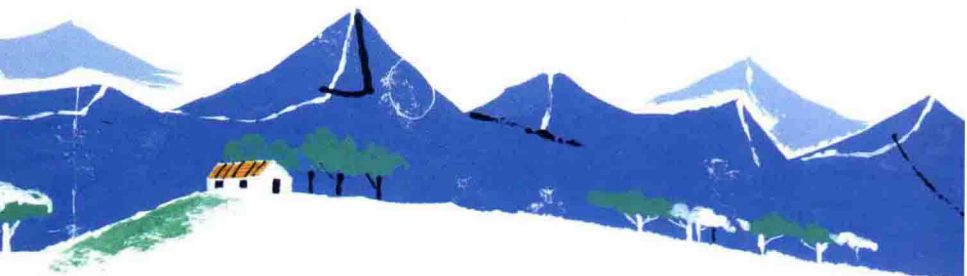
2 論理的文章を読んで意見文を書く

3 メディアの特色を生かして表現する

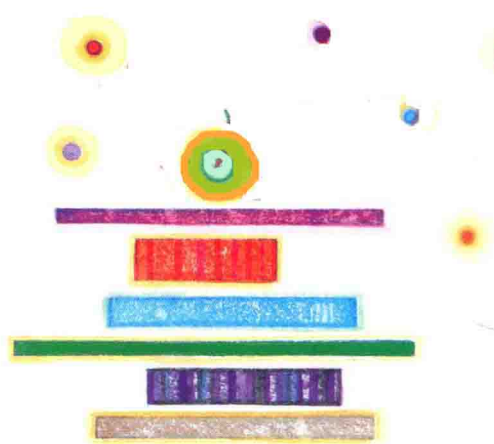
4 課題を設定して調べた成果をまとめる

● 常用漢字表

354 348 344 340 338



新編現代文B



東京書籍

1 随想

いのちと自然

心、言葉、きずな

松沢哲郎

8

さくらさくらさくら

俵 万智

14

◆言葉の扉 ①……言葉は変わる

21

2 小説 1

つながる心

みどりのゆび

吉本ばなな

24

ナイン

井上ひさし

39

◆小説の楽しみ ①……ストーリーの「語られ方」

55

3 評論 1

考える手がかり

科学的であるために

森 博嗣

58

「ふしぎ」ということ

河合隼雄

67

◆考える楽しみ ①……「ふしぎ」に驚く心

74

4 詩歌

イメージの世界

一つのメルヘン

中原中也

76

I was born

吉野 弘

78

ふうふう紙を…

新川和江

83

信濃路【短歌】

86





5 小説2 物語の中へ

山椒魚
旅する本

井伏鱒二
石田衣良

◆小説の楽しみ②……小説は誰のものか

114 104 90

6 評論2 言葉と思考

言葉と世界

安心について

◆考える楽しみ②……言葉なんていららない？

今井むつみ
廣淵升彦

134 124 116

7 小説3 心の奥へ

こころ

◆言葉の扉②……漢字の解字

夏目漱石

171 136

8 読書と人生

塩一トンの読書

楽に働くこと、楽しく働くこと

情景のなかの労働

鉄、千年のいのち

須賀敦子

小関智弘

内山節

白鷹幸伯

174 179 184 187 190

■読書案内



1 評論 1

時代をひらく

最初のペンギン

茂木健一郎

もう一つの知性

姜尚中

◆考える楽しみ ③……いちばん大事なことは何？

210 202 194

2 小説 1

生のかたち

山月記

中島敦

カンガル―日和

村上春樹

◆小説の楽しみ ③……小説のオリジナリティー

240 229 212

3 随想

新しい視点から

カフェの開店準備

小池昌代

なまけものコンプレックス

別役実

◆言葉の扉 ③……的確な表現のために

254 249 242

4 詩歌

心のうた

竹

萩原朔太郎

永訣の朝

宮澤賢治

一日の長さ

清岡卓行

春雷【俳句】

266 263 258 256





5 評論 2

現代を生きる

「環境史」から考える
モードの論理

石 弘之
鷲田清一

◆考える楽しみ ④……困難な時代に

288 279 270

6 小説 2

虚構と真実

葉桜と魔笛
鞆

太宰 治
安部公房

◆小説の楽しみ ④……不条理と文学

312 304 290

7 評論 3

明日をみつめて

ホンモノのおカネの作り方
国際化の流れの中で

岩井克人
山崎正和

◆言葉の扉 ④……現代の敬語表現

335 323 314

言語活動編

1 文学的文章を読んで話し合う

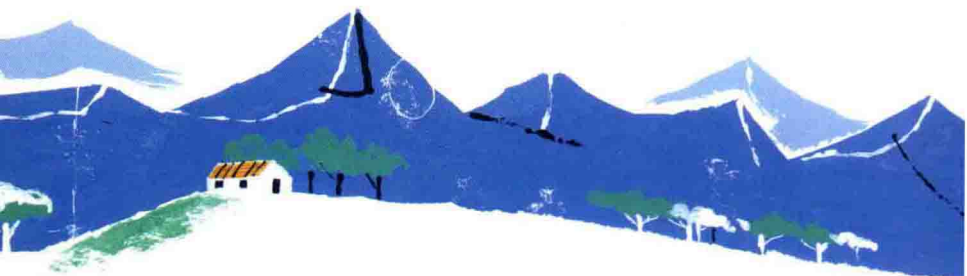
2 論理的文章を読んで意見文を書く

3 メディアの特色を生かして表現する

4 課題を設定して調べた成果をまとめる

● 常用漢字表

354 348 344 340 338



この教科書で学習するために

この教科書は、

I 部

II 部

言語活動編

で構成されている。

■ **単元扉** 各単元で学習する主な目標と、学習の動機づけとなる写真等を示した。

■ 各教材の注欄には、次のものを示した。

注 ① ② …の番号を付して、主として

固有名詞・難解な語句について解説した。

発問 教材を理解する手がかりとなる問い

を？印で示し、関連する本文の箇所には●印を付した。

注意すべき語句 ▼印を付して、慣用的な表現を中心

に知っておきたい語句を示した。

漢字 本文に出る漢字を取り出して、次の

記号を付して、関連する漢字とともに示した。(二部の教材を除く)

対 …対義語 (例 陰気**対**陽気)

類 …類義語 (例 能弁**類**雄弁)

注 …字形や使い分けに注意すべき語 (例 幼い**注**幻)

読 …読みに注意すべき語 (例 慌てる**読**恐慌)

■ 各教材末には、次の項目を設けた。(詩歌の単元では、「学習の手引き」のみを掲げた。)

学習の手引き 導入 ↓ 読解 ↓ まとめ順に、そ

の教材を的確に理解するための設問を示した。

表現と言語活動 読解したことを、表現したり言語活

動につなげたりする設問を示した。「言語活動編」に関

連する場合には、↓印を付して参照するページを示した。

(例) ↓「文学的文章を読んで話し合う」(三三八ページ)

漢字と語彙 漢字の使い方を身につけ、語彙を豊

かにするために、間違いやすい漢字、紛らわしい漢字などに

についての練習問題を示した。

■ I部の最終単元に「**8 読書と人生**」を設け、生きていく

うえで読書が果たす役割について考えさせる内容を示した。

また、自ら積極的にさまざまな書物を読み、視野を

広げていくのに役立つよう、「**読書案内**」を示した。

■ 随想単元とI部小説3、II部評論3には「**言葉の扉**」を

設け、日常生活の中で言葉を正しく使うことの大切さについて

考えさせる内容を示した。

■ 小説単元 (I部小説3を除く) では「**小説の楽しみ**」を、

評論単元 (II部評論3を除く) では「**考える楽しみ**」を

設け、各単元での学習をきっかけとして、読書への発展

を促し、また新しい発想を持ったり、自分で物事を考えたり

することの重要性について気づかせる内容を示した。

■ 言語活動編は、「**学習のねらい**」「**学習のポイント**」「**課題**」

「**評価のポイント**」の各項目から構成した。

引用した箇所を示す場合、「」内に、ページを漢数字

で、行を算用数字で示した。(例) (一二三・四)

I 部

1

随想

いのちと自然

心、言葉、きずな

さくらさくらさくら

❖ 言葉の扉 ① …… 言葉は変わる

- 随想を読んで、筆者の考え方や感じ方を的確に読み取るう。
- 個性的な表現を味わい、随想の魅力を知ろう。

